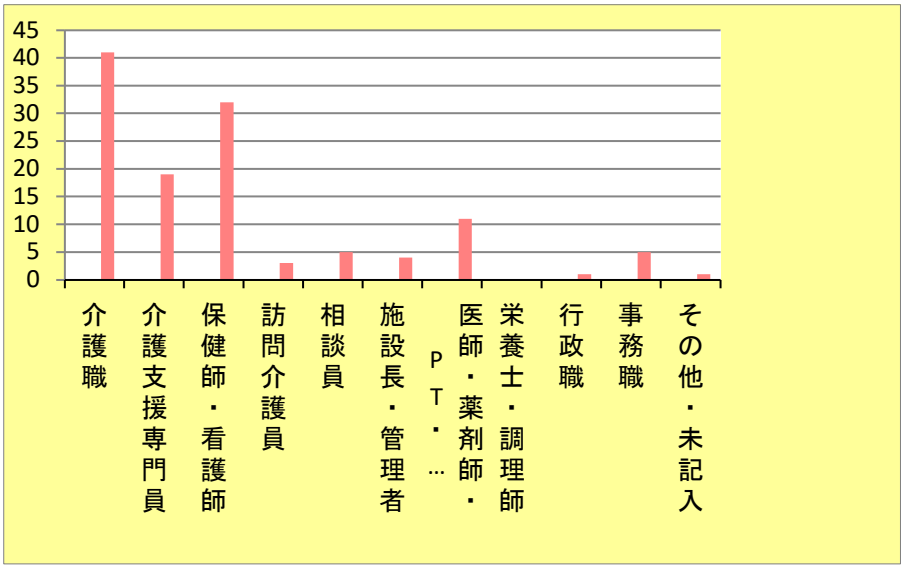
令和3年度　　第２回スタッフセミナーアンケート結果　　2021/12/14　ピーポート甘木　中ホール

(1) 参加者の状況

参加者数 122名		
	一般	
1	介護職	41
2	介護支援専門員	19
3	保健師・看護師	32
4	訪問介護員	3
5	相談員	5
6	施設長・管理者	4
7	医師・薬剤師・PT・OT・ＳＴ	11
8	栄養士・調理師	0
9	行政職	1
10	事務職	5
11	その他・未記入	1
	合　計	122



(2) アンケートの集計

①　勤務されている業種

業　　種	
居宅介護支援	12
訪問介護・入浴	2
訪問看護	9
訪問リハビリ	2
通所介護	21
通所リハビリ	7
支援センター	6
居宅療養管理	1
グループホーム	8
介護福祉施設	14
介護保健施設	17
小規模多機能	4
病院・医院	2
行政	1
福祉用具貸与･住宅改修	0
その他	1
未記入	2
合　　計	109

②　現在の職種

職　　種	
介護職	40
相談員（病院・施設・福祉用具貸与）	6
訪問介護員	2
介護支援専門員	13
看護師	26
保健師	1
OT	1
PT	3
ＳＴ	0
医師	2
薬剤師	1
栄養士	0
調理師	0
管理者	6
事務職	4
行政職	1
その他	1
未記入	2
合　　計	109

③　経験年数

経験年数について		
1	１年未満	6
2	１年以上３年未満	8
3	３年以上５年未満	17
4	５年以上１０年未満	24
5	１０年以上	50
6	未記入	4
合計		109

④　講義内容について

アンケート回答者数109名		
1	非常に良かった	43
2	良かった	41
3	どちらともいえない	1
4	あまり良くなかった	0
5	良くなかった	0
6	未記入	24
合　計		109
アンケート回答率		89.4 %

(3) ご意見をお聞かせ下さい

①講義内容に関するご意見	別紙参照
②今後のスタッフ　セミナーの内容・在り方	別紙参照
③協議会への要望等	別紙参照

①　講義内容に関するご意見、心に残った事、実践してみたい事

No.	内　　容	同様の意見
1	感染症は防げないが対応の仕方で防げることがあるということがとても勉強になった。	
2	手洗いは徹底していこうと思いました。	
3	サージカルマスクと布やポリエチレンとも差がはっきりと分かった。エプロン、手指に残った金があることが実技でよくわかった。自覚が大事、もっとみんなが意識を持たないといけない。	6
4	実技がありわかりやすかった。必要物品の確認にもなった。	2
5	会議の時に実践してみたい。	
6	会えないことは生きる気力を失うということが印象的でした。	
7	マスクの実験を見てわかっていたけどこんなに違うんだと思いました。	5
8	医療現場で使用されているガウンでも防げない。大事なことは脱ぐときと改めて思った。１つ１つ脱ぐときの消毒はしていなかったので実践する。	2
9	感染症を防ぐために最新の情報を収集することが重要。面会ができる感染対策も考えたい。	2
10	手洗いの見直しを施設で行っていきたい。これから感染の季節になってくるので一人一人が気を付けなければならないことを周知して利用者を守っていく必要がある。実践もあってわかりやすかった。	
11	マスクに種類で飛沫の量に違いがあることを改めて確認することができた。PPEを外すむつかしさ。マスクをつけて会話するときずれない着用に仕方はすぐやってみました。適切な対応を知っておく大切さ、重要性。	5
12	職場でもクラスターが発生し、スタッフ一同心身ともに大変な数か月を過ごし何もできない、自分の力を情けなく思いました。今日の内容を職場で活かしたい。	
13	テレビなどからの知識しかなかったので初めて知ることが多かったので良かった。仕事で今日のことを活かしていきたい	
14	物品がそろって安心とは思ってはいけないことを実践で知ることができた。	
15	感染対策には気を付けたいと思います。	
16	健康管理の勧め。FaやデイケアでもSPO$_2$の図り方、平均値など伝えていけたらと思った。	2
17	思っている以上に汚染が広がっていることに驚いた。感染への注意が少し甘くなっているので注意したい。	
18	今日の話を聞き今一度日ごろのケアや予防を見直していきたい。（介助時の立ち位置等）	
19	ガウンを脱ぐときにいかにリスクがあるのかを実際にパウダーで見立てて観察できたので勉強になりました。知識としてより深まりました。N95マスクをつける機会があれば気を付けたいと思います。面会の件、本当に考えさせられます。	2
20	感染状況に置いての対応は気が回らないことがあるため自分の姿を確認するための姿見を置くことは必要と感じた。	
21	周りに布のマスクの人が多いのでサージカルマスクの有効性を伝えていきたい。	2
22	十分気を付けても汚染することが分かった。	
23	手洗いをしっかりおこなっていく。PPEの外すときにどこに汚染が残るのかよく分かった。	3
24	基本的な感染対策のやり方、再度感染症に対しての知識を習得できた。	5
25	サージカルマスクを正しく着用することで効果が３０％も違う。コロナウィルスはステンレスや段ボールの上では１～３日生きる。	3
26	シュミレーション研修を施設で実践したい。	
27	SPO$_2$の数値異常が認識されていないこと。体温計のように値に対する理解が必要と思った。	3
28	感染症は完全には防げないが拡大を防ぐことができるというのが心に残りました。やり方を間違えて後悔も残る結果になるので十分に気を付けていきたい。	
29	自分が感染症にならないように気を付けたい。	
30	正しい手洗いをしたいと思った。	3
31	PPEの手順を施設のワーカーと実践したい。	
32	感染症は完全に防げないため個々の努力が必要。	2
33	必要に応じたマスクの選択、流水手洗い、一処置位置手洗い、などすぐに実践できることが多く勉強になった。	3

No.		同様の意見
34	感染症の適切な対応を知ることが重要という言葉が印象的だった。きちんと理解することが一番。	
35	厳しい時を現場で乗り越えてこられた重みと辛さを感じました。	
36	自分を守る、利用者を守る。	
37	ユニバーサルマスキングは参考になりました。感染を意識した行動パターンの改善が必要と思う。	
38	１０分毎飲水	
39		
40		
41		
42		
43		
44		
45		
46		
47		
48		
49		
50		
	記入率　８２％　合計	90

②　今後のスタッフセミナーの内容・在り方

No.	内　　容	同様の意見
1	認知症対応	6
2	接遇マナー	2
3	家族とのトラブル防止策	
4	介護技術	1
5	地域内での困りごと等出してもらってみんなで解決できるような問題にとり組む	
6	赤い花代表、まささんの講演	
7	ころなで在宅訪問した実践されたか方の話を聞き、実践に備えたい。	
8	デイケアのレクレーション	
9	医療、病気の講義	
10	精神病ケアに関して	2
11	難病の方の対応や制度	
12	高齢者に有効なストレッチや頭の体操	
13	介護保険外サービスの活用	
14	記録や看護介護で使用する用語	
15	スタッフ間のコミュニケーションの取り方	
16	転倒があったとき手際よくできる順番　まずどこを見る、触る等々	
17		
18		
19		
20		

③　協議会への要望等

No.	内　　容	同様の意見
1	実技があり大変良かったです。施設の職員に伝えていきたいです。	
2	開催ありとうございました	
3	席を決めていたことはよかったのですが、接点のない人が隣に来たので気になりました。同事業のほうがよかったのでは？	
4	各事業所、各サービスの感染予防の共有。	
5		
6		
7		
8		
9		
10		